

全国植樹祭開催を契機としたこれからの森林づくり
と森林環境譲与税の活用について

滋賀県

本日の論点

- 1 森林環境譲与税の活用について
- 2 県内の上下流が一体となった県産材利用の方向性について

森林・林業のサイクル

○ 森林は、木材生産のほか、国土の保全、水源の涵養、地球温暖化の防止などの働きを発揮し、地域に様々な恩恵を与えてくれるが、そのためには適切に経営管理を行うことが必要。



全国植樹祭開催 と「やまの健康」



本年6月5日(日)
開催!



【全国植樹祭 予算額 521.6百万円】

全国植樹祭推進室 (内3970)

【やまの健康 予算額 3,778.0百万円】

100年後を見据えて

森林づくり
森の恵み

農山村の活性化

生活基盤
担い手

森林の適正管理

自然基盤・資源循環

林業の成長産業化

ゾーニング

- 環境林 (天然林)
- 循環林 (人工林)



環境林：自然のサイクルで維持される森林
循環林：資源の循環利用を促進する森林

【森林整備】
 (括弧) 主伐・再造林・木質バイオマス利用
 ・航空レーザ測量による地形・資源把握 など

【治山】
 ・予防治山・保安林整備・流木対策など

やまで健康になる、やまを健康にする

県民ムーブメント 森林空間の活用
関係人口の創出 地域資源の活用

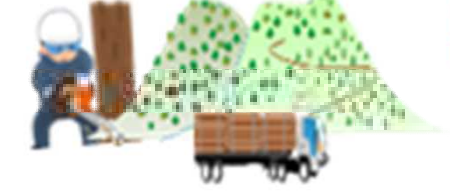
さあ、始めよう!
FATHER FOREST Life

自然からの豊かな恵みを活かし
農山村と都市との経済循環を起こすことで、
自然と共生する健康で幸せな暮らし

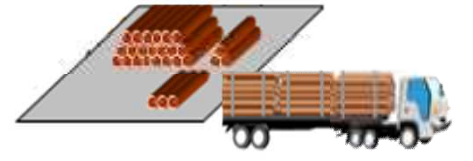
【農山村の魅力を高める】
 ・モデル地域取組支援・情報発信
 ・多様な地域課題への対応

【県民をやまへ導く】
 ・森林資源・空間を活かした産業創出 (森林サービス産業)
 ・木育ビジネス化を通じたやまに関心を持つ機会の創出 など

【川上】
 活力のある林業の推進



【川中】
 加工・流通体制の整備



【川下】
 幅広い県産材の利用
 (木造化促進アドバイザーによる支援など)



琵琶湖環境部
森林政策課 (内3916)

森林環境税及び森林環境譲与税の概要

パリ協定の枠組みの下におけるわが国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止を図るため、森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点から、森林環境税及び森林環境譲与税が創設されました。

1. 森林環境税 [令和6年度から課税]

納税義務者等: 国内に住所を有する個人に対して
課する国税

税 率: 1,000円(年額)

賦課徴収: 市町村が個人住民税と併せて
賦課徴収

国への払込み: 都道府県を經由して全額を国の
譲与税特別会計に払込み

その他: 個人住民税に準じて非課税の範囲、
減免、納付・納入、罰則等に関して
所要の措置

2. 森林環境譲与税 [令和元年度から譲与]

譲与総額: 森林環境税の収入額(全額)に相当する額

譲与団体: 市町村 及び 都道府県

使 途:

(市町村) 間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や
普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用
(都道府県) 森林整備を実施する市町村の支援等に関する費用

譲与基準:

(市町村) 総額の9割に相当する額を私有林人工林面積(5/10)、
林業就業者数(2/10)、人口(3/10)で按分
※私有林人工林面積については、林野率により補正

(都道府県) 総額の1割に相当する額を市町村と同様の基準で按分

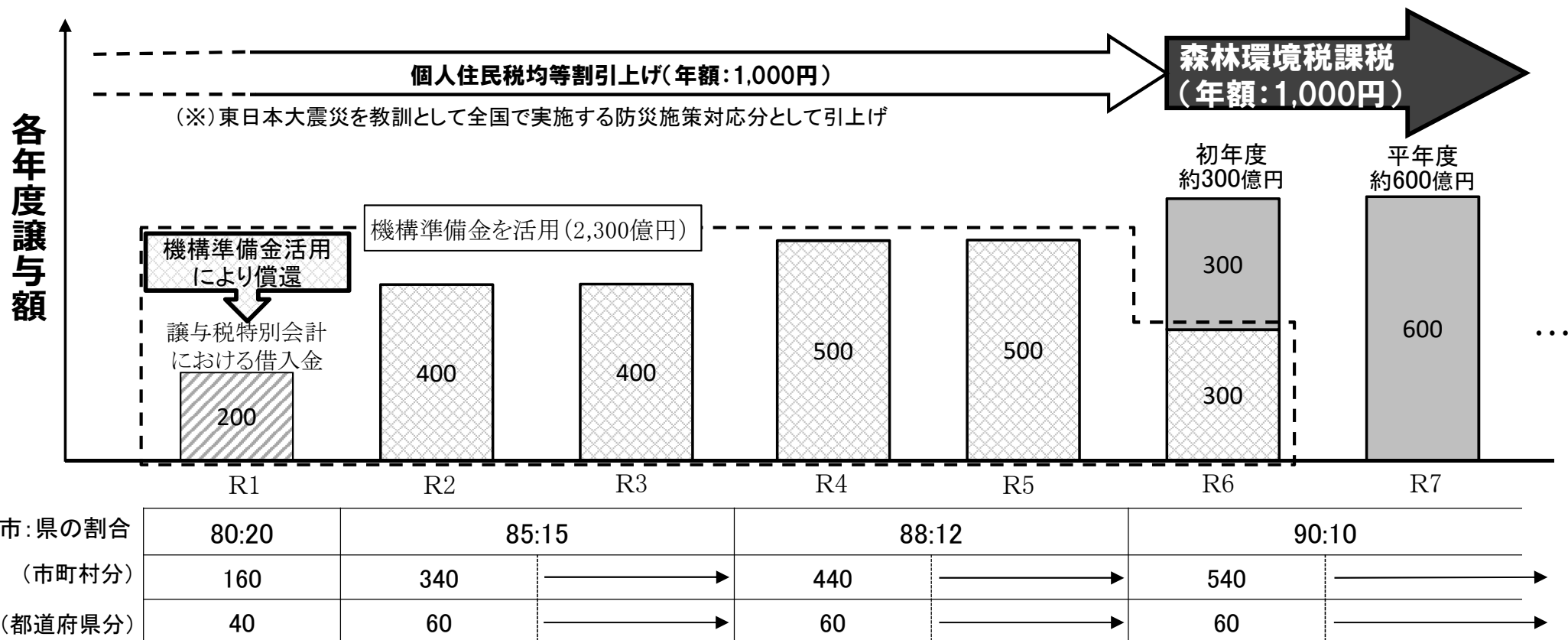
使途の公表: インターネットの利用等の方法により公表

3. 経過措置

- 令和5年度までの譲与税財源は、暫定的に譲与税特別会計における借入金を充て、借入金の償還は後年度の森林環境税の税収を充てることとしていたが、令和2年度より、災害防止・国土保全機能強化等の観点から、森林整備を一層促進するため、地方公共団体金融機構の公庫債権金利変動準備金を活用し、交付税特別会計における譲与税財源の借入れを行わないこととした上で、森林環境譲与税の譲与額を前倒しで増額することとした。
- 制度創設当初は、都道府県への譲与割合を2割とし、段階的に1割に移行。

森林環境譲与税の譲与額と市町村及び都道府県に対する譲与割合及び譲与基準

- 市町村の体制整備の進捗に伴い、徐々に増加するように譲与額を設定。
- 令和6年度までの間は、地方公共団体金融機構の公庫債権金利変動準備金を活用。
- 森林整備を実施する市町村の支援等を行う役割に鑑み、都道府県に対して総額の1割を譲与。
(制度創設当初は、市町村の支援等を行う都道府県の役割が大きいと想定されることから、譲与割合を2割とし、段階的に1割に移行。)



【譲与基準】

市町村分	50% : 私有林人工林面積	(※以下のとおり林野率による補正)
	20% : 林業就業者数	
	30% : 人口	
都道府県分	市町村と同じ基準	

林野率	補正の方法
85%以上の市町村	1.5倍に割増し
75%以上85%未満の市町村	1.3倍に割増し

市町村における令和元年度・2年度の取組状況

【全国 市町村計】

	R1		R2		R1 + R2	
	金額	(割合)	金額	(割合)	金額	(割合)
執行額	約65億円	40%	約163億円	48%	約228億円	46%
基金積立	約95億円	60%	約177億円	52%	約272億円	54%
譲与額	約160億円		約340億円		約500億円	

【滋賀県 市町村計】

	R1		R2		R1 + R2	
	金額	(割合)	金額	(割合)	金額	(割合)
執行額	132百万円	93.7%	228百万円	76.2%	361百万円	81.8%
基金積立	9百万円	6.3%	72百万円	23.2%	80百万円	18.2%
譲与額	141百万円		300百万円		441百万円	

〈数値は林野庁による聞き取り調査に基づく〉

市町村における令和元年度・2年度の取組状況

【滋賀県 市町別内訳】

(単位:千円)

	R 1				R 2				R 1 + R 2			
	譲与額	基金積立	執行額	(執行率) %	譲与額	基金積立	執行額	(執行率) %	譲与額	基金積立	執行額	(執行率) %
大津市	25,443	0	25,443	100.0%	54,066	24,802	29,264	54.1%	79,509	24,802	54,707	68.8%
彦根市	5,653	3,948	1,705	30.2%	12,014	11,643	371	3.1%	17,667	15,591	2,076	11.8%
長浜市	16,040	0	16,040	100.0%	34,086	0	34,086	100.0%	50,126	0	50,126	100.0%
近江八幡市	3,524	0	3,524	100.0%	7,490	0	7,490	100.0%	11,014	0	11,014	100.0%
草津市	5,392	0	5,392	100.0%	11,458	0	11,458	100.0%	16,850	0	16,850	100.0%
守山市	3,016	3,016	0	0.0%	6,410	6,410	0	0.0%	9,426	9,426	0	0.0%
栗東市	4,209	0	4,209	100.0%	8,946	5,021	3,925	43.9%	13,155	5,021	8,134	61.8%
甲賀市	23,146	0	23,146	100.0%	49,186	0	49,186	100.0%	72,332	0	72,332	100.0%
野洲市	2,160	0	2,160	100.0%	4,592	4,042	550	12.0%	6,752	4,042	2,710	40.1%
湖南市	3,698	0	3,698	100.0%	7,860	0	7,860	100.0%	11,558	0	11,558	100.0%
高島市	14,001	0	14,001	100.0%	29,752	9,918	19,834	66.7%	43,753	9,918	33,835	77.3%
東近江市	11,537	0	11,537	100.0%	24,516	0	24,516	100.0%	36,053	0	36,053	100.0%
米原市	7,687	0	7,687	100.0%	16,336	※ 1,932	14,404	88.2%	24,023	1,932	22,091	92.0%
日野町	3,502	0	3,502	100.0%	7,442	4,160	3,282	44.1%	10,944	4,160	6,784	62.0%
竜王町	574	574	0	0.0%	1,222	562	660	54.0%	1,796	1,136	660	36.7%
愛荘町	1,420	1,420	0	0.0%	3,020	3,020	0	0.0%	4,440	4,440	0	0.0%
豊郷町	280	0	280	100.0%	594	0	594	100.0%	874	0	874	100.0%
甲良町	322	0	322	100.0%	688	0	688	100.0%	1,010	0	1,010	100.0%
多賀町	9,487	0	9,487	100.0%	20,162	0	20,162	100.0%	29,649	0	29,649	100.0%
市町計	141,091	8,958	132,133	93.7%	299,840	71,510	228,330	76.2%	440,931	80,468	360,463	81.8%

(参考) 滋賀県	35,275	2,550	32,725	92.8%	52,912	18,153	34,759	65.7%	88,187	20,703	67,484	76.5%
-------------	--------	-------	--------	-------	--------	--------	--------	-------	--------	--------	--------	-------

※「基金積立」＝「譲与額」－「執行額」としており、翌年度繰越事業の財源として充当した場合、「基金積立」に含んでいます。

〈数値は林野庁による聞き取り調査に基づく〉

森林環境譲与税の取組状況に関する報道（令和4年1月以降の主なもの）

1月31日 共同通信

「森林資金、5割超未支出 19~20年度、271億円 人口考慮で都市優遇 制度変更要求の可能性も」

2月1日 日本農業新聞

「5割超が未支出 用途決まらず積み立て 19、20年度森林環境譲与税」

2月5日 日本農業新聞

「森林譲与税5割未支出 市町村など聴取へ 自民党PT」

3月12日 朝日新聞

「森林環境税 とっても余る？ 別財源で先行配分 使ったのは5割弱・228億円」

3月28日 朝日新聞

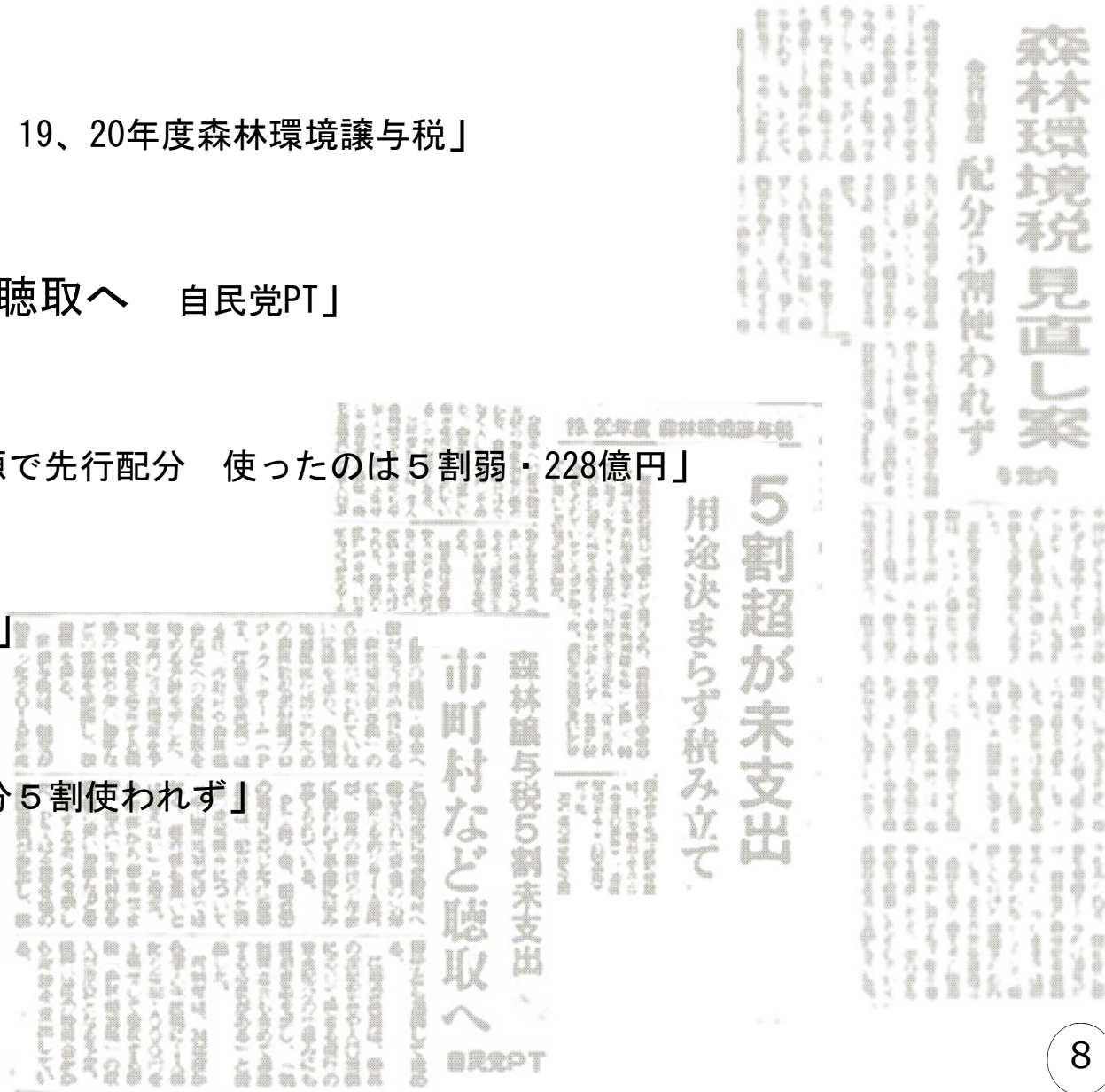
「森林環境税 国民の理解得られるか」

5月22日 読売新聞

「森林環境税 見直し案 先行制度 配分5割使われず」

6月10日 東京新聞

「森林環境税 実効性高める工夫を」



森林環境譲与税の活用促進等に向けた提言（抜粋）

（令和4年5月13日 自民党 地球温暖化防止のための森林吸収源対策プロジェクトチーム）

林野庁及び総務省は、譲与税の活用をより一層進めるため、自治体にしっかりと寄り添い、国が主体となって、関係機関等と連携を図りながら、下記について速やかに実行に移されたい。

記

- 1 山側の市町村から、必要な森林整備を実施するためには、予定されている以上の財源が必要であるとの声が多いことを踏まえ、譲与税の創設経緯や目的にかんがみ、譲与税が森林整備に一層活用されるよう、森林が多い山間地の市町村に譲与税の配分を抜本的に強化するなど、譲与基準の在り方について検討すること。
- 2 譲与税の使途について、特に、地拵え・再造林の実施、林道の整備・維持修繕、林業事業体の従業員の新規就労支援、市役所や役場の新たな林政担当職員の雇用など、できる限り具体的に整理したポジティブリストを作成して市町村に分かりやすく示すとともに、相談窓口を設置するなどの対応を徹底すること。
- 3 山間部・都市部それぞれの特徴に応じ、基金積立としている理由など各自自治体の意向を十分に尊重しながら、具体的な課題を能動的かつ体系的に聞き取る体制を整備することなどにより、今後の活用方法について計画的に取組が進むよう丁寧に助言、指導を行うこと。
- 4 体制が不十分な市町村に対して、国と都道府県が連携しながら責任を持って市町村職員の研修の実施や地域林政アドバイザーの活用促進等の支援に取り組むとともに、都道府県や森林組合によるサポートの好事例について、これらの団体とも連携しつつ、積極的に横展開を図ること。
- 5 譲与税が更に効率的かつ効果的に活用されるための方策について、全国各地の多様な地域の実情を踏まえ、現場での取組が円滑に進み譲与税の導入目的が達成されることに主眼を置いて、前例踏襲主義を排し、柔軟な発想で検討を継続すること。また、譲与税の趣旨や取組の効果を広く国民に示すとともに、国産材の利用拡大の意義等も含め譲与税に対する理解の醸成を図るための教育や広報等の取組を推進すること。

森林環境譲与税を活用して実施可能な取組の例について

○ 国で、譲与税を活用して実施可能な取組例のリストを作成し、都道府県・市町村へ提供。

【森林環境譲与税を活用して実施可能な市町村の取組の例について(令和4年6月)より抜粋】

森林整備	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>森林経営管理制度等に基づき、市町村が発注者となって実施する、間伐、地拵え、造林、下刈り等の森林整備</u> ○ <u>所有者や森林組合等が実施する、間伐、地拵え、造林、下刈り等の森林整備への補助(上乘せを含む)</u> ○ <u>所有者への意向調査、所有者探索、境界測量の実施</u> ○ <u>林道や作業道の開設や維持修繕</u> ○ <u>里山林や竹林の整備</u> ○ <u>植栽箇所における防獣ネットの設置</u> ○ <u>松くい虫被害木の伐倒・薬剤散布</u> ○ <u>台風により発生した風倒木の搬出処理</u> ○ <u>友好都市や上下流の関係にある他自治体の森林整備の費用を負担</u> 等
人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>新規就業者等の人材育成研修や技術指導、資格取得に係る経費の補助</u> ○ <u>高性能林業機械の借り上げ又は購入経費の補助</u> ○ <u>林業大学校等の研修生への交通費、資格取得、実習等への支援</u> ○ <u>林業技術者を養成するアカデミーの運営や技術研修会の実施</u> ○ <u>森林経営管理制度等の円滑実施のために、新たに林務担当の職員やアドバイザーを雇用</u> 等
木材利用	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>公共施設の木造化・木質化、木製什器の設置</u> ○ <u>多数の者が利用する民間建設物の木造・木質化への補助</u> ○ <u>地域産の木材を使った小物を記念品として贈呈</u> 等
普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>森林に関する市民講座、シンポジウム、木育イベント等の開催</u> ○ <u>都市部自治体の住民を対象とした山村部への林業体験ツアー等の開催</u> ○ <u>山村部自治体における、森林環境教育プログラムやパンフレットの作成、受け入れ体制の整備</u> 等

※ これらの例示以外でも、各地域の実情に応じた創意工夫による取組を実施いただくことが可能です。

※ 森林環境税は国民の皆様の協力のもと創設されたものであり、国民の皆様の理解が得られるかという点についても留意して、取組を進めるようお願いいたします。

森林環境譲与税を活用した取組状況（間伐等の実施）

【宮城県石巻市】

＜森林経営管理制度に基づく市町村による間伐の実施＞

- 石巻市では、森林経営管理制度の効果的な推進を図るため、東日本大震災関連の集団移転住宅周辺森林及び山地災害危険地区に該当する森林から重点的に実施する方針。
- 令和2年度は、市内の私有林人工林270haの意向調査を実施するとともに、2.5haの間伐を実施し、集団移転住宅周辺森林の災害リスクの緩和を図った。



〈間伐前の状況〉



〈間伐後の状況〉

【事業費】

意向調査：19,959千円

間伐：4,549千円

（全額譲与税）

◇ 基礎データ

①令和2年度譲与額	54,958千円
②私有林人工林面積	11,772ha
③林野率	56%
④人口	147,214人
⑤林業就業者数	139人

【静岡県小山町】

＜森林経営管理制度に基づく市町村による間伐の実施＞

- 小山町では、平成22年の台風を契機に森林の災害防止機能への認識が高まっており、森林環境譲与税を活用して手入れが不十分な私有林の整備を行い、健全な森林を育成する方針。
- 令和2年度は、58haで意向調査、2haで集積計画を策定するとともに、前年度に集積計画を策定した3haで森林環境譲与税を活用して間伐等を実施した。



〈森林所有者への説明会〉



〈間伐後の状況〉

【事業費】

意向調査等：1,705千円

（全額譲与税）

間伐等：3,212千円

（うち譲与税2,794千円）

◇ 基礎データ

①令和2年度譲与額	9,386千円
②私有林人工林面積	2,055ha
③林野率	67%
④人口	19,497人
⑤林業就業者数	27人

森林環境譲与税を活用した取組状況（間伐等の実施）

【三重県大台町】

＜森林経営管理制度に基づく市町村による間伐の実施＞

- ▶大台町は、急峻多雨な地域であり、地形条件や所有者の管理意識の低迷により整備が進んでいない森林が数多く存在していることから、森林環境譲与税を活用し、森林経営管理法に基づく森林整備を推進する方針。
- ▶令和2年度は、122haの意向調査に取り組むとともに、令和元年度に意向調査を実施した森林において、93haの経営管理権集積計画を策定し、59haの間伐を実施した。



＜地域説明会の様子＞



＜間伐後の状況＞

【事業費】

意向調査：5,954千円
（全額譲与税）
間伐等：30,801千円
（うち譲与税30,671千円）

◇ 基礎データ

①令和2年度譲与額	65,784千円
②私有林人工林面積	14,760ha
③林野率	92%
④人口	9,557人
⑤林業就業者数	110人

【高知県佐川町】

＜独自の補助制度による間伐や路網整備の実施＞

- ▶佐川町では、人工林を持続可能な森林に育てるため、意向調査を実施した上で、地域の実情に応じた適切な森林管理を推進する方針。
- ▶令和2年度は、既存事業の対象にならず路網整備が遅れている森林において、森林環境譲与税を活用し、8,265mの作業道の開設と0.8haの間伐の実施を支援。



＜作業道整備後の様子＞



＜間伐後の様子＞

- ▶ また、私有林人工林305haの意向調査に取り組む、所有者や整備箇所との把握につながった。

【事業費】

路網・間伐：14,198千円
（10,350千円譲与税）
意向調査：1,797千円
（1,000千円譲与税）

◇ 基礎データ

①令和2年度譲与額	14,430千円
②私有林人工林面積	5,027ha
③林野率	73%
④人口	13,114人
⑤林業就業者数	12人

森林環境譲与税を活用した取組状況（里山林整備等）

【千葉県君津市】

＜重要インフラ施設への被害防止のための森林整備＞

- ▶君津市では、令和元年の房総半島台風で倒木被害等により停電・断水等の被害が引き起こされたことから、防災体制の向上を図るため、森林環境譲与税を重要インフラ施設周辺の森林整備に活用する方針。
- ▶令和2年度は、重要インフラ施設周辺の森林整備として、市道沿いの森林0.3haの高木伐採等を推進。



〈伐採後の状況〉

【事業費】

高木伐採等：12,502千円
（うち譲与税11,851千円）

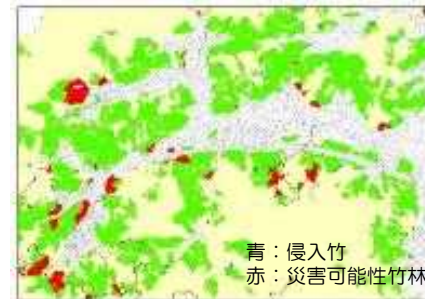
◇ 基礎データ

①令和2年度譲与額	22,468千円
②私有林人工林面積	5,272ha
③林野率	65%
④人口	86,033人
⑤林業就業者数	27人

【福岡県北九州市】

＜市民参加も視野に入れた放置竹林の整備＞

- ▶北九州市では、地域課題である「放置竹林」について、令和2年度より森林環境譲与税を活用して、市の竹林活用マスタープランに基づき対策を展開。
- ▶令和2年度は、人工林や広葉樹への侵入竹の伐採（除竹6ha）、災害の危険性の高い竹林の樹種転換（竹転5ha）を実施するとともに、竹林整備から竹の活用までを一貫して行う市民参加型のモデル的な取組に対し支援を実施。



〈放置竹林箇所図〉



〈竹転箇所〉

【事業費】

除竹：9,475千円
（うち譲与税9,440千円）
竹転：20,194千円
（全額譲与税）
モデル事業：1,980千円
（全額譲与税）

◇ 基礎データ

①令和2年度譲与額	92,042千円
②私有林人工林面積	3,503ha
③林野率	40%
④人口	961,286人
⑤林業就業者数	61人

森林環境譲与税を活用した取組状況（担い手確保・人材育成）

【群馬県中之条町】

＜木材集材講習会の開催＞

- 中之条町の私有林人工林の多くは個人所有となっており、これらの山林の手入れ不足や荒廃が進んでいることから、「裏山管理は、自らの手で。」を合い言葉に、立木の伐採や集材が促進されるよう、個人所有者への技術講習を実施。
- 令和2年度は、第一線で活躍する講師を招いた実践的な集材方法についての講習会や、チェーンソー目立て講習会を開催。



＜目立て講習会の様子＞



＜木材集材講習会の様子＞

【事業費】

110千円（全額譲与税）

◇ 基礎データ

①令和2年度譲与額	23,742千円
②私有林人工林面積	3,614ha
③林野率	83%
④人口	16,850人
⑤林業就業者数	104人

【島根県美郷町】

＜林業の魅力PRによる新たな担い手確保＞

- 美郷町は、小規模の森林所有者が多く、森林所有者が個人で森林を経営・管理することは難しい状況であることから、町内林業関係者の連携により、担い手の確保と林業従事者の育成に取り組んでいる。
- 令和2年度は、町・事業体等で構成された林業推進協議会によるPRパンフレットの作成、安全装備品に係る経費の支援を実施。



＜PRパンフレット＞



＜空調服での作業＞

【事業費】

パンフレット作成：663千円
安全装備支援：969千円
（ともに全額譲与税）

◇ 基礎データ

①令和2年度譲与額	24,678千円
②私有林人工林面積	5,132ha
③林野率	89%
④人口	4,900人
⑤林業就業者数	54人

森林環境譲与税を活用した取組状況（木材利用・普及啓発）

【愛知県一宮市】

＜公共建築物の内装木質化＞

- 一宮市は、森林環境譲与税を活用して、公共施設の木造化・木質化や、木製備品の調達等による木材利用の促進、木育の機会の創出といった普及啓発に取り組む方針。
- 令和2年度は、国営木曾三川公園にあり市のランドマークである「ツインアーチ138」の展望階の内装木質化を行うとともに、展望階にあるレストラン等に国産木材を利用した机や椅子を導入。



＜公共施設の内装木質化＞



＜机や椅子の導入＞

【事業費】

内装木質化：22,605千円
（うち譲与税12,981千円）
机等導入：1,060千円
（全額譲与税）

◇ 基礎データ

①令和2年度譲与額	30,550千円
②私有林人工林面積	0ha
③林野率	0%
④人口	380,868人
⑤林業就業者数	0人

【岡山県岡山市】

＜公共施設等の木造化・木質化＞

- 岡山市では、森林環境譲与税の創設を契機に、木材利用を通じて住民に森林整備への理解の醸成に取り組んでいく方針。
- 令和2年度においては、岡山県産材も活用しながら、放課後児童クラブの木造化・木質化を行うとともに、市立高校生による県産木材を使用したベンチ等の制作を実施し、市立小学校へ寄贈。



＜公共施設の内装木質化＞



＜ベンチ制作の様子＞

【事業費】

木造化・木質化
：207,302千円
（うち譲与税3,186千円）
ベンチ制作：200千円
（全額譲与税）

◇ 基礎データ

①令和2年度譲与額	75,078千円
②私有林人工林面積	3,274ha
③林野率	45%
④人口	719,474人
⑤林業就業者数	89人

森林環境譲与税を活用した取組状況（木材利用・普及啓発（自治体間連携））

【埼玉県東松山市】 ＜上流域の木材の活用＞

- 東松山市では、令和2年度に、森林環境譲与税を活用して、保育園の定員増加に伴い必要となった幼児用の備品（木製のロッカー、げた箱）を整備した。
- 木材については、市を流れる都幾川上流域に位置するときがわ町産材を使用することで、間接的に市の水害対策に寄与するとともに、地場産の木材を使用することで、森林整備に対する住民への理解促進を図った。



＜完成したロッカーとげた箱＞

【事業費】

605千円（全額譲与税）

◇ 基礎データ

①令和2年度譲与額	7,578千円
②私有林人工林面積	57ha
③林野率	7%
④人口	91,437人
⑤林業就業者数	1人

【東京都豊島区・長野県箕輪町】 ＜自治体間連携による森林整備＞

- 東京都豊島区と長野県箕輪町は、交流事業の一環として、「としまの森」整備事業を令和2年度から実施。
- 令和2年度は、豊島区に交付される森林環境譲与税を活用し、箕輪町のながた自然公園に隣接する山林において、0.5haの間伐を実施。また、豊島区は長野県の認証制度により、4.7t-CO2/年のCO2吸収量の承認を受けた。



※豊島区民を対象とした環境交流ツアーは、新型コロナウイルスを取り巻く状況により開催を見合わせ。

【事業費】

3,060千円
（うち譲与税
2,774千円）

◇ 基礎データ

	豊島区	箕輪町
①令和2年度譲与額	23,888千円	6,254千円
②私有林人工林面積	0ha	1,359ha
③林野率	0%	65%
④人口	291,167人	25,241人
⑤林業就業者数	5人	9人

滋賀県内における上下流連携による木材利用の取組事例

【守山市立図書館】

- 平成30年11月開館
- 鉄骨造、内外装の一部にびわ湖材を活用
- びわ湖材の産出は甲賀市、高島市など
- 県内の複数の中小製材工場が納材の一部を手掛けた

新図書館の運営理念

「本と人が出会い、人と人がつながる知の広場」

新図書館にかける思い

守山市立図書館は豊富で多種多様な資料と、市民の皆様が文化・芸術・市民活動を十分に行うことができる広いスペースが一体となった図書館として生まれ変わりました。「本と人が出会い、人と人がつながる知の広場」をコンセプトに、市民と本の出会いを生み出し、本を通して人と人がつながる場となることをめざしています。将来に渡って市民の生涯学習を支え、文化・芸術活動を振興し、もって社会教育に資する、これまでにない文化・芸術の拠点施設として、赤ちゃんから高齢者まで、多くの市民の皆様が利用していただける図書館となるように努めてまいります。

多くの人が集い
地域の活力となる図書館

人と人が
つながる図書館

本と出会い心豊かに
過ごせる図書館



図書館運営の5か条

- 一、常に、笑顔で応対し、居心地の良い図書館となるよう努めます。
- 一、常に、研鑽を積み多分野の図書や資料を知り、的確に市民に提供します。
- 一、常に、国内外の情勢や地域の課題をふまえて、市民のニーズに合ったサービスを提供します。
- 一、子どもたちの豊かな心を育むため図書館を核とし市内全体の読書環境を整えます。
- 一、人と人がつながり、知の循環が生まれ文化環境が醸成されるよう取り組みます。



〈守山市立図書館パンフレットより〉

県内の上下流が一体となった県産材利用の方向性

【川上】

- 適切な森林整備の推進
- 主伐・再造林の促進による安定的な素材生産

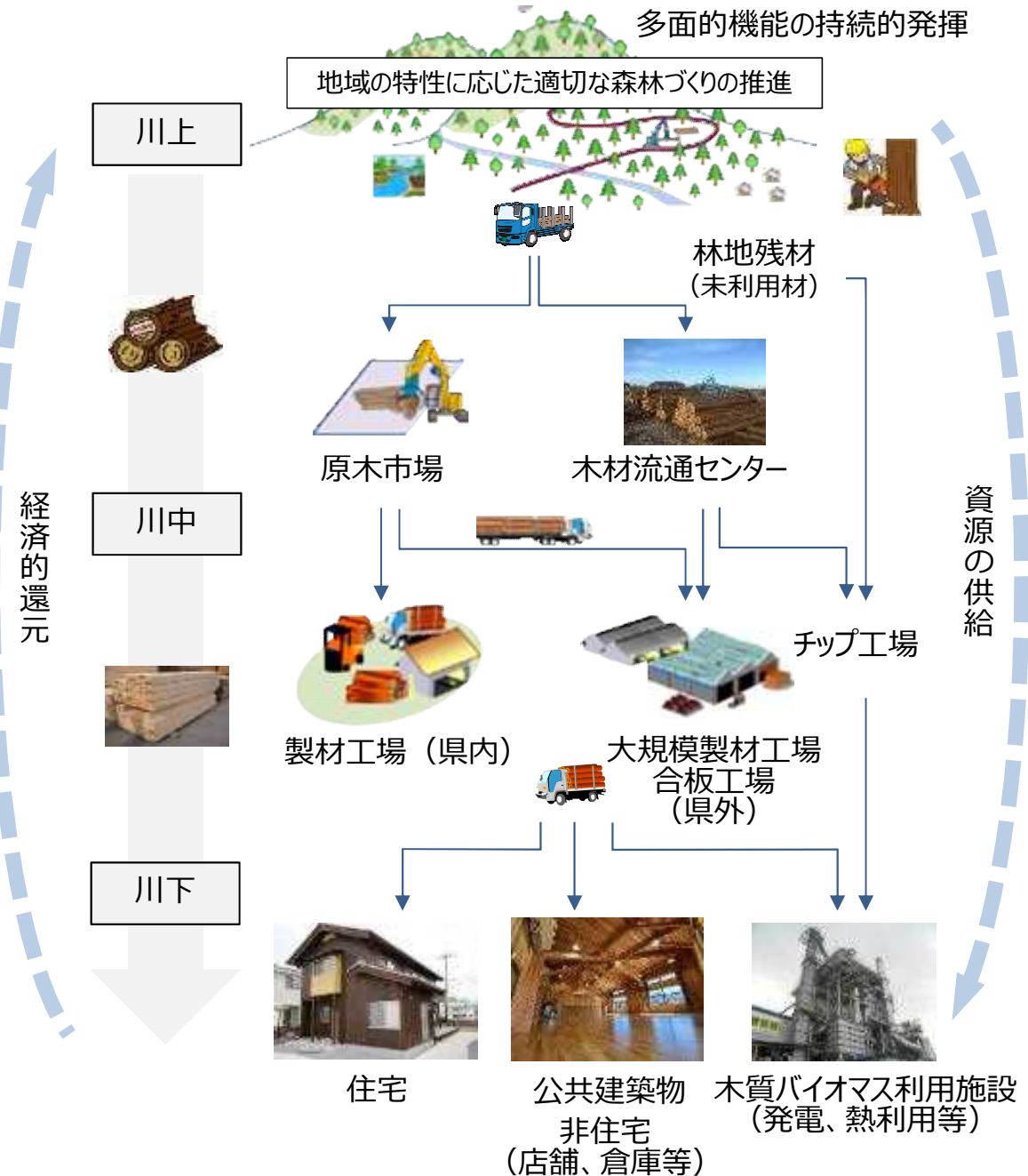
【川中】

- 木材流通センターを核とした、需給調整等のコーディネート
- 県内外の製材工場等の連携による安定的な県産材の加工流通の促進
- 県内の中小製材所の水平連携によるきめ細かな製品供給

首長のリーダーシップによる

【川下】

- 公共建築物の構想段階からの木造・木質化の推進
- 木造建築設計のアドバイス、設計士等の人材育成
- 木の良さや木材利用の意義について学んでもらう「木育」の推進



▲ 県産材の流通構造のモデル